

富田小 学校通信



令和5年10月27日号
新富町立富田小学校

みんなで創り上げた 運動会

10月15日(日)、天候に恵まれ、運動会を開催することができました。5・6年生の役員の動きがよく、スムーズな運営のもと、会が進められました。

お子様の活躍する姿はいかがだったでしょうか？ どの子ども練習の時以上に競技や演技に集中する姿、精一杯の姿が印象的でした。やはり、ご家族の皆様の応援には偉大なパワーがあります。そんなパワーを自分の力に変えて臨んだ最高の運動会でした。どうもありがとうございました。

団長、副団長を中心にリーダーの5・6年生が下級生をまとめていく姿も見事でした。保護者の方には、運動会当日の様子しか見ていただくことはできませんでしたが、当日までの過程には数々のドラマがありました。学年の違う仲間どう声掛けをしたらいいのか分からない時期、意思疎通ができ始めた時期、意見が分かれ衝突する時期、充実を感じ始めた時期…。仲間の前に立つ者として、仲間をまとめる者としての辛さや苦労があったと思います。ただ最後には、そのような場を経験できたことや周りの仲間に対する感謝と、成長できた自分に対する気付きで運動会を終われたのではないかと思います。よく頑張りました。富田小が誇る子どもの姿でした。

また、PTA 保健体育部の役員の方には前日準備及び当日の片付けで、PTA 広報部の役員の方には当日の写真撮影でご協力いただきました。PTA 役員執行部をはじめ各部の役員の方の協力で運動会を支えていただきましたことに、感謝申し上げます。

PTA による読み聞かせ

10月26日(木)、PTAの図書推進部による読み聞かせがありました。図書推進部員の方の中には、自宅でかなり練習をして当日の読み聞かせに臨まれた方もいらっしゃるようでした。

きっとお子様に読み聞かせをしながらそれを練習にしていたのだと思います。読み聞かせという名の練習を重ねる親の姿を見た子どもは、何を考え、何を感じたのでしょうか。



「お父さん(お母さん)がみんなの前でこの絵本を読むんだなあ。ドキドキする。」
「お父さん(お母さん)、頑張れ！」
「楽しみだなあ。」…

自分の親がクラスのみんなに読み聞かせをしている姿を見たお子様は、絵本の世界を楽しむと同時に、みんなから注目される中、堂々と読み聞かせをしているお父さん、お母さんに対して「上手!」「すごい!」「かっこいい!」…と、鼻高々で自慢のお父さん、お母さんに映っていたと思います。

PTA 活動の意味はこんなところにもあるのだと感じた読み聞かせでした。読んでくださった絵本のチョイスも素晴らしかったです。ありがとうございました。



【読み聞かせを楽しむ子どもたち】

11月の行事(現段階での予定です)

日	曜	行 事
11/ 2	木	スキルアップタイム
11/ 3	金	文化の日
11/ 6	月	登校班長会
11/ 7	火	遠足・社会見学(1~4年生)
11/ 9	木	町小中学校音楽大会 スキルアップタイム
11/13	月	委員会活動(代表委員会)
11/14	火	富田中新入生説明会(6年)
11/15	水	学校訪問 生活チェック
11/16	木	スキルアップタイム
11/20	月	クラブ活動(3年生クラブ見学) スキルアップタイム
11/22	水	引き渡し訓練
11/23	木	勤労感謝の日
11/27	月	小中合同学校保健委員会 教育相談
11/29	水	みやざき学習状況調査(4年) 小中合同研修会
11/30	木	全校集会



「ひなたの学び」って?

宮崎県では、今「ひなたの学び」を推進し、学びに向かう力を育んでいこうとしています。この取組は、幼稚園等・小学校・中学校・義務教育学校・高等学校・中等教育学校・特別支援学校のすべての学びの場において、家庭・地域と連携しながら推進していくものとされていますので、ご紹介します。

- ① **ひとりひとりが 問いをもち**
(どうして? なぜ?と 問いをもちます)
★ 学ぶことに対する興味・関心
★ 粘り強く取り組む態度
- ② **なかまとなって 学び合い**
(いろいろな人とつながり 学び合い 考えを広げます)
★ 新しい発見・豊かな発想
★ 対話による考えの広がり
- ③ **高めよう 深く考える力**
(自らの問いに対して 深く学び さらに伸びていきます)
★ 「わかった」「おもしろい」と感じている
★ 考えの深まり



授業では、この「ひなたの学び」が推進できるよう、問いをもち、その問いに向かっていろいろな人と学び合う中で考えを広げ、問いを解決し、伸びていくことでできるように、教材の工夫や学習方法の工夫などを行っています。

これからの時代は、他者との協働により新たな価値を生み出す力が世界で求められています。時には、国を超えて外国の人との協働も出てくるでしょう。そんな未来を生きる子どもたちが育つ教育の基盤を富田小でもつくっていきたく思います。

ご家庭での会話で、考えが広がったり深まったりしていると感じること、学ぶことに対する興味・関心が高まっていたり、「わかった」「おもしろい」と感じたりすることがあるか等という会話をしてみるのもよいと思います。自分の学びが深まっていることが実感できる子どもって素晴らしいですね。